

# 川研のパラジウム触媒

川研のパラジウム触媒は、長年にわたる基礎研究および開発を重ねた成果として、安定した品質で需要家の皆様のご好評をいただいております。パラジウム触媒は水素化反応・脱水素化反応・酸化反応等を通して有機合成化学の広い分野でご愛顧いただいております。また、弊社では各種の特徴ある触媒も品揃えいたしております。

## 製品

製品名
2%パラジウム炭素(M型)；Wet品, Dry品
5%パラジウム炭素(M型, PH型, A D型)；Wet品, Dry品
7.5%パラジウム炭素(M型, S型)；Wet品, Dry品
10%パラジウム炭素(M型, K型)；Wet品, Dry品
5%パラジウム炭酸カルシウム(リンドラー型も含む)
5%パラジウム硫酸バリウム
5%パラジウムアルミナ
パラジウムブラック
テトラキス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(O I)

左表以外のパラジウムの担持量・担体の形状・担体の種類の指定についてもご要望に応じさせていただきます。

Wet:水分=55±5wt%

Dry:水分=5wt%以下

特性値				
代表的な製品名	かさ比重	真比重	比表面積(・/g)	粒度(μm)
5%パラジウム炭素(Wet)			1,100~1,200	150以下
5%パラジウム炭素(Dry)	0.45	1.18	1,100~1,200	150以下
10%パラジウム炭素(Wet)	0.35	1.57	1,100~1,200	150以下
5%パラジウム炭酸カルシウム	0.45	1.18	1,100~1,200	150以下
5%パラジウム硫酸バリウム	0.84	2.80	-	300以下
5%パラジウムアルミナ	0.95	4.08	-	300以下
パラジウムブラック	1.14	3.03	180	150以下
	0.59	9.79	-	150以下